

固定資産鑑定評価希望申出書

(令和 年 月 日提出)

No. _____

① 不動産鑑定業者の名称等					※受付番号		_____	
所在地 (ふりがな) 名 称 代表者	⑤ 次 の 当 社 (所) の 常 勤 の 不 動 産 鑑 定 士 ・ 不 動 産 鑑 定 士 補 は 、 令 和 9 年 度 評 価 替 え に 係 る 固 定 資 産 鑑 定 評 価 を 行 う こ と を 希 望 し ま す 。				② 登	番 号	国土交通大臣登録 () 第 号 知事登録	
					録	年 月 日	昭・平・令 年 月 日	
					③ 電話番号		() -	
					④ F A X		() -	
⑤ 会社等の概要		○資本金等の額 千円 ○直近3年間の鑑定評価件数(一般鑑定のみ) ○従業員数 令和4年 件 令和6年 件 (うち、不動産鑑定士 人 補 人) 令和5年 件 合 計 件						
⑥ 整理番号	⑦ 士・補	⑧ 登録年月日	⑩ 住 所	⑪ (ふ り が な)	⑬ 令和9年度評価替え			
	士・補	⑨ 登録番号	(電 話 番 号)	氏 名	受託希望市町名等			
1	士・補	昭・平・令 年 月 日 第 号	〒 電話 () -	⑫ 生年月日 大・昭・平 年 月 日		別紙「令和9年度評価替え鑑定評価受託市町希望順位表」の希望順位欄に、希望する市町の順位を記入してください。 また、当該「順位表」の受託可能総地点数欄には、当該鑑定士が受託できる総地点数を記入してください。		
	⑭ 公 的 土 地 評 価 の 実 績 (全ての担当市町名を記載)					希望理由		
	令和7年(R07.01.01) 地価公示担当の有無		令和6年(R06.07.01) 地価調査担当の有無		令和7年(R07.01.01) 国税の鑑定評価担当の有無		令和6年度評価替え 固定資産税鑑定担当の有無	
	□有 □無 ↓ 令和7年担当市町名		□有 □無 ↓ 令和6年担当市町名		□有 □無 ↓ 令和7年担当市町名		□有 □無 ↓ 令和6年度担当市町名	
	〔 令和6年担当市町名 〕		〔 令和5年担当市町名 〕		〔 令和6年担当市町名 〕		〔 令和3年度担当市町名 〕	
					⑮ 備考			

(次葉)

No. _____

⑥ 整理番号	⑦ 士・補	⑧ 登録年月日 ⑨ 登録番号	⑩ 住 所 (電 話 番 号)	⑪ (ふ り が な) 氏 名	⑬ 令和9年度評価替え 受託希望市町名等
2	士・補	昭・平・令 年 月 日 第 号	〒 電話 () ー	⑫ 生年月日 大・昭・平 年 月 日	別紙「令和9年度評価替え鑑定評価受託市町希望順位表」の希望順位欄に、希望する市町の順位を記入してください。 また、当該「順位表」の受託可能総地点数欄には、当該鑑定士が受託できる総地点数を記入してください。
	⑭ 公 的 土 地 評 価 の 実 績 (全ての担当市町名を記載)				
	令和7年 (R07.01.01) 地価公示担当の有無	令和6年 (R06.07.01) 地価調査担当の有無	令和7年 (R07.01.01) 国税の鑑定評価担当の有無	令和6年度評価替え 固定資産税鑑定担当の有無	希望理由
	□ 有 □ 無 ↓ 令和7年担当市町名 〔 〕 令和6年担当市町名 〔 〕	□ 有 □ 無 ↓ 令和6年担当市町名 〔 〕 令和5年担当市町名 〔 〕	□ 有 □ 無 ↓ 令和7年担当市町名 〔 〕 令和6年担当市町名 〔 〕	□ 有 □ 無 ↓ 令和6年度担当市町名 〔 〕 令和3年度担当市町名 〔 〕	⑮ 備考
3	士・補	昭・平・令 年 月 日 第 号	〒 電話 () ー	⑫ 生年月日 大・昭・平 年 月 日	別紙「令和9年度評価替え鑑定評価受託市町希望順位表」の希望順位欄に、希望する市町の順位を記入してください。 また、当該「順位表」の受託可能総地点数欄には、当該鑑定士が受託できる総地点数を記入してください。
	⑭ 公 的 土 地 評 価 の 実 績 (全ての担当市町名を記載)				
	令和7年 (R07.01.01) 地価公示担当の有無	令和6年 (R06.07.01) 地価調査担当の有無	令和7年 (R07.01.01) 国税の鑑定評価担当の有無	令和6年度評価替え 固定資産税鑑定担当の有無	希望理由
	□ 有 □ 無 ↓ 令和7年担当市町名 〔 〕 令和6年担当市町名 〔 〕	□ 有 □ 無 ↓ 令和6年担当市町名 〔 〕 令和5年担当市町名 〔 〕	□ 有 □ 無 ↓ 令和7年担当市町名 〔 〕 令和6年担当市町名 〔 〕	□ 有 □ 無 ↓ 令和6年度担当市町名 〔 〕 令和3年度担当市町名 〔 〕	⑮ 備考

記 入 の し か た

- 1 この希望申出書は、不動産鑑定業者として登録している者ごとに作成してください。したがって、例えば、本社および支社がそれぞれ不動産鑑定業者として登録されている場合には、本社、支社それぞれ別に作成願います。
 - 2 「※受付番号」は、記入しないでください。
 - 3 「②登録」の「番号」は、知事登録業者である場合には、登録している都道府県名を記入してください。また、年月日は、最初に登録した年月日を記入してください。
 - 4 「⑤会社等の概要」の「資本金等の額」は、個人事業にあつては、「－」を記入してください。また、「直近3年間の鑑定評価件数」については、一般鑑定（地価公示、地価調査に係る鑑定評価、国税の土地評価基準作成に係る鑑定評価、固定資産税に係る鑑定評価および競売のための鑑定評価を除く。）の件数のみ記入してください。
 - 5 「⑦士・補」は、不動産鑑定士、不動産鑑定士補の資格に応じて○で囲んでください。
 - 6 「⑬令和9年度評価替え受託希望市町名等」については、別紙「令和9年度評価替え鑑定評価 受託市町希望順位表」の希望順位欄に、希望する市町の順位を記入してください。また、受託可能総地点数欄に、当該鑑定士が受託可能な総地点数を記入してください。
希望市町へ別紙「受託市町希望順位表」を提出後、滋賀県土地評価協議会事務局にて希望順位表の集約を行います。各希望市町に提出される希望内容が相違ないように留意願います。
 - 7 「⑭公的土地評価の実績」は、以下により、正しく漏れがないよう記入してください。（担当した全ての市町名を記入してください。）
 - (1) 令和7年地価公示担当の有無
 - ・令和7年1月1日時点における地価公示地点の鑑定担当の有無について、「□」欄をチェックしてください。
 - ・最近2年間の地価公示の鑑定を担当した市町名を記入してください。
 - (2) 令和6年地価調査担当の有無
 - ・令和6年7月1日時点における地価調査地点の鑑定担当の有無について、「□」欄をチェックしてください。
 - ・最近2年間の地価調査の鑑定を担当した市町名を記入してください。
 - (3) 令和7年国税の鑑定評価担当の有無
 - ・令和7年1月1日時点における相続税路線価の鑑定担当の有無について、「□」欄をチェックしてください。
 - ・最近2年間の相続税路線価の鑑定を担当した市町名を記入してください。
 - (4) 令和6年度評価替え固定資産税鑑定担当の有無
 - ・令和6年度の固定資産税評価替えの鑑定担当の有無について、「□」欄をチェックしてください。
 - ・最近2回の評価替えの鑑定を担当した市町名を記入してください。
 - 8 「⑮備考」は、今回の評価替えにおいて特に希望する事項を適宜記入してください。
 - 9 必ずこの様式で提出することとし、この様式以外の様式では提出しないでください。また、この様式以外の文書を一切、添付しないでください。
 - 10 その他、所定の事項を遵守されないときは、受け付けられない場合があります。
- ※ 別紙「令和9年度評価替え鑑定評価 受託市町希望順位表」に希望順位を記入した全ての市町に、固定資産鑑定評価希望申出書（「令和9年度評価替え鑑定評価 受託市町希望順位表」を含む。）を送付してください。